

2020年度 定時評議員会

議 案 書

令和2年6月14日(日)

社会福祉法人 五倫会

2019年度

社会福祉法人五倫会 事業報告

皆様には、日頃より五倫会にあたたいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

2019年度は、約30年ぶりに御代替わりがあり、華々しい改元関係行事やOneTeamの合言葉に沸いたラグビーワールドカップ2019の開催など、晴れやかなニュースの多い1年でした。一方、台風・集中豪雨による被害、相模原障害者施設殺傷事件の裁判、年末には世界中を震撼させた新型コロナウイルスの流行など、明暗ともに変化の多い年度でもありました。世間は、まだまだ新型コロナウイルスの恐怖の渦中ですが、「人と接触するな」は、私たちには不可能な対策です。この状態がいつまで続くのかという、不安と恐怖と、もしこの施設で発生したらという焦燥感、それでも支援は止めることができない義務感など、さまざまな思いで今日も現場、第一線で、いつも通り利用者支援に奮闘してくれている職員には、心より感謝しています。

福祉をめぐる事業環境は大きく変化しています。社会構造が複雑化し、制度と制度のスキマをカバーするような実践が求められています。個性を尊重し、多様性を受け容れる組織をつくっていかねばなりません。こうした事業環境に対応するマネジメント力の向上に取り組んでまいりました。

このような状況の中で、姫路暁乃里は、老朽化した空調設備の入替工事を行いました。24時間365日エアコンをつけたままで、快適な環境を整えることができたうえに、昨年度より電気代は削減することができました。太陽の郷は、手狭な作業場の改修工事を行い、生活介護の作業場も新たに増築しました。割りばし作業の機械も導入し、作業効率も向上しました。また、飾磨区阿成植木に放課後等デイサービスオリオンあなせを4月より開所することができました。法人の新たな拠点としていく予定です。

私たちの事業は、ひとりひとりの利用者のためにあり、地域社会を良くしていくことを目的としています。今後も、より高きを目指し、挑戦を続けてまいります。

引き続き、皆さまの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

指定障害者支援施設 姫路暁乃里

生活介護・施設入所支援

事業計画の目標の1つに掲げていた高齢化に対応した生活介護事業所の新設・開始は出来なかった。場所の確保はできたが、高齢化・重度化に対応するための人員配置基準を下げず、同時に進めていた放課後等デイサービスオリオンあなせの新設に伴い、職員数の確保が足りなかったため、開始には至らなかった。強度行動障害の方が14名に対して、利用者の平均年齢は43歳で、最高齢の利用者は73歳を迎えた。行動障害の方と高齢者が共に生活するリスクも年々高くなってきているため、生活空間を分ける必要を感じた。

高齢・重度化は昨年度に比べて疾病の増加による受診件数が約13%増加したことや外出件数の減少にも現れている。1年を通して職員は専門性を高めるため、介護技術研修と強度行動障害の理解に努めた。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	給食担当職員検便（月1回） 体重測定（利用者・月1回） 検温・血圧測定（利用者・随時） 健康診断（利用者年1回、職員年2回） エアコン、網戸清掃（年3回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第4土曜日） 床清掃、タンス整理（週1回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中短期入所） 計画相談給付費 障害児相談支援給付費 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 利用者預かり金確認報告 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年4回）
消防用設備 点検	総合点検 機器点検	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロッ クシステム	保守点検	日本電子工業(株)
昇降機	定期点検	(株)日立ビルシステム
自家用電気 設備点検	定期点検	日本テクノ (株)

貯水槽洗浄 消毒	定期	(株) 姫路洗管
全館洗管作 業	定期	
浄化槽	保守点検 毎月 2 回 汚泥引抜	(株) アクアプラス
水質検査	年一回	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除 (厨房内) 定期点検 (厨房内) 毎月月末に実 施	エース消毒 (株)
利用者大掃 除	12 月	利用者、職員

行事報告等実施報告

日常生活に変化をつけるため、行事を行うことで季節感を感じてもらい、身体機能の維持・脳の活性化・コミュニケーションの促進を目的に支援を行った。

	内容	日時	
定例	アルミ缶回収 まほろばパン購入 体操教室 太鼓教室 音楽療法 高谷さん音楽	毎週木曜日 午前 毎週月曜日 午後 第 2・3・4 火曜日 第 2 金曜日 第 4 土曜日 第 1・第 3 金曜日 第 2. 3. 4 水曜日 午前	
期日	行事内容	場所	担当者
4 月 3 日 12 日	観桜会 散髪	市ノ池公園 サンキューカット	鈴木 川添理
5 月 9 日 31 日	散髪 ばんたん親善運動会	ヘアースタジオ IWASAKI 加古川運動公園陸上競技場	川添京 児島
6 月 5 日 19 日	BBQ 日帰り旅行	的形海水浴場 シーバル須磨	児島 児島、香山
7 月 1～3 日 6 日	二泊三日旅行 日帰り旅行	東京ディズニーランド 赤穂市文化会館ハーモニーホール	藤井、川添理 上之園、木津
8 月 22 日	避難訓練	姫路暁乃里	森本
9 月 13 日 28 日	希望外出 希望外出	神戸フルーツフラワーパーク 神戸市立須磨海浜水族園	川添理、久保田 蔭西、南野
10 月 9 日	希望外出	神戸どうぶつ王国	大澤、内藤
11 月 9 日 19 日 22 日	ジョイフルスポーツフェア 散髪 ばんたんゆうあい文化祭	MIYACOCO みなとドーム ヘアースタジオ IWASAKI 姫路文化センター	児島、内藤 川添京 上之園、川添、 内藤
12 月 1 日	ふれあいコンサート	姫路暁乃里	大澤

25 日	クリスマス会	姫路暁乃里	木津、香山
26 日	餅つき	姫路暁乃里	森本
27 日	誕生日外出、散髪	すし官太、サンキューカット	川添理
1 月 1 日	初詣	大塩天満宮	森本
2 日	鍋の会	姫路暁乃里	藤井
2 月 11 日	希望外出	かぐらの湯、四季	内藤、川添理
3 月 1 日	希望外出	ニューサンピア姫路ゆめさき、夢鮮館 Yellow、ベスト理容室	大澤、南野
7 日	希望外出、散髪	Yellow	蔭西
14 日	希望外出	姫路暁乃里	川添理
26 日	避難訓練		蔭西

施設外職員研修

職員研修は職員個人の能力の向上を図ろうとするものであり、自己啓発、職場研修を 2 本の柱として取り組みました。自己啓発とは、自分に必要な知識や能力について自ら認識し、自分の意思をもって能力の開発のために学習することで、職員に合った能力開発を進めました。職場研修（O J T : On the Job Training）については、職場を学習の場、人を育てる場として位置づけ、職場研修の目的と方法を明確にし、日常的な業務をこなすための研修をはじめ、課題解決など総合的視点から理解を深めました。

期日	研修名	場所	参加者
6 月 3 日	チーム・マネジメントリーダー研修(1 日目)	兵庫県福祉人材研修センター	蔭西
6 日	社会福祉施設等新任職員研修	姫路市総合福祉会館	川添理
16 日	ルネス花北基礎講座 2019	姫路市立障害者支援センター	南野
26 日	オムツ講習会（リブドゥコーポレーション）	姫路暁乃里	当日勤務職員
27 日	チーム・マネジメントリーダー研修(2 日目)	兵庫県福祉人材研修センター	蔭西
7 月 5 日	モチベーション向上研修	姫路市総合福祉会館	森本、大澤
16 日	行動援護従事者養成研修(1 日目)	大塩公民館	綿野、橋本由、苗倉
8 月 1 日	行動援護従事者養成研修（2 日目）	大塩公民館	綿野、橋本由、苗倉
20 日	行動援護従事者養成研修（3 日目）	大塩公民館	綿野、橋本由、苗倉
27 日	第 33 回播磨地区施設長・職員合同研修会	姫路商工会議所	藤井、児島
9 月 4～6 日	相談支援従事者現任研修	あかし保健所	鈴木
27 日	福祉の集い	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	森本、川添京、保護者 1 名
10 月 4 日	強度行動障害者の理解とその支援方法のヒントを学ぶ	神戸市勤労会館	西村

21 日	障害児通所支援事業所研修会	兵庫県民会館	藤井
24 日	感染症対策研修（基礎研修）	姫路市総合福祉会館	川添理
11 月 7 日	中堅職員研修会	兵庫県福祉センター	蔭西
22 日	姫路市地域自立支援協議会 令和元年度事業者部会	姫路市総合福祉会館	藤井
12 月 4～6 日	リスクマネジャー養成研修会	TOC 有明コンベンションホール	藤井
2 月 4 日	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 更新研修	福祉のまちづくり研修所	橋本諭
5 日	第 2 回障害児通所支援事業所研修会	ピフレホール	藤井
13 日	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 更新研修	福祉のまちづくり研修所	藤井

施設内職員研修報告

期日	内容	参加者
4 月	個別支援計画について、記録について	職員
6 月	オムツ講習会について（外部講師：リブドゥコーポレーション）	職員
7 月	リスクマネジメントについて、避難訓練（日中想定）、消火訓練	職員/利用者
8 月	業務について、日中活動について	職員
9 月	利用者処遇チェックリストについて、ふれあいコンサートについて	職員
10 月	強度行動障害研修報告	職員
11 月	個別支援計画について、ふれあいコンサートについて	職員
1 月	危険予知訓練（KYT）研修報告、担当者会議について	職員
2 月	利用者支援について、日中活動について	職員
3 月	避難訓練（夜間災害想定）、消火訓練、事業計画について	職員/利用者

実習生受入報告

実習生は専門職の場に触れる最初のお機ゑであり、実習を通して意義・役割を学びます。社会福祉法人として次代の人材育成（確保）という社会的使命も担っています。その中で、障害者支援施設の社会的価値・存在意義・役割・専門性を学んでもらえるよう指導を行いました。

学校名	期間	人数
夙川学院短期大学 児童教育学科	2019 年 8 月 16 日～8 月 30 日 (10 日間)	1
ハーベスト医療福祉専門学校 こども保育学科	2019 年 12 月 16 日～12 月 25 日 1 月 19、20 日(10 日間)	1
神戸常磐大学教育学部 こども教育学科	2020 年 2 月 17 日～2 月 29 日 (10 日間)	2
合計		4

資格取得者

資格取得	人数(総取得者数)
社会福祉士	(1)
精神保健福祉士	(1)
介護福祉士	2 (9)
保育士	2 (3)
社会福祉主事	(3)
強度行動障害支援者養成研修（基礎）	(8)
強度行動障害支援者養成研修（実践）	(7)
知的障害援助専門員	(3)
喀痰吸引等研修終了	(2)
行動援護従事者養成研修	2 (9)

姫路曉乃里(施設入所・生活介護)日課

利用者の重度化・高齢化に伴い、利用者のニーズも複雑・多様化している。基本的生活習慣の確立を支援するとともに、精神的自立や生活意欲の向上、健康の維持増進につながるような活動を行った。

時間	平日	休日
6：30	起床、整容	起床、整容
7：45	朝食準備	朝食準備
8：00 ～ 9：15	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼
9：30	引継ぎ	引継ぎ
10：00 ～ 11：30	作業 活動 シーツ交換 居室整理（火曜日） 体操教室（火曜日） 高谷さん音楽（第2・3・4水曜日） アルミ缶回収（木曜日） 音楽療法（第1・第3金曜日） 太鼓教室（第2金曜日）	余暇 居室整理 衛生チェック 太鼓教室（第4土曜日）
12：00	昼食 歯磨き	昼食 歯磨き
13：00 ～	バイタル測定 まほろばパン（月曜日） 女性利用者入浴 男性利用者入浴	バイタル測定 余暇 女性利用者入浴 男性利用者入浴
16：00	引継ぎ 余暇	引継ぎ 余暇
18：00	夕食 歯磨き	夕食 歯磨き
20：00 ～ 22：00	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室

入所利用者年齢別表

(2019 年 3 月 31 日現在)

年齢 (歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計 (人)
男性	0	2	8	4	0	1	1	16
女性	0	1	3	5	3	1	1	14
合計	0	3	11	9	3	2	2	30
			男性			女性		
最小年齢			20 歳 11 ヶ月			28 歳 0 ヶ月		
最高年齢			73 歳 2 ヶ月			72 歳 3 ヶ月		
平均年齢			40 歳 10 ヶ月			47 歳 1 ヶ月		
男女平均年齢				43 歳 9 ヶ月				

生活介護利用者年齢別表

(2019 年 3 月 31 日現在)

年齢 (歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計 (人)
男性	0	5	9	4	0	1	1	20
女性	0	1	3	6	5	1	1	17
合計	0	6	12	10	5	2	2	37
			男性			女性		
最小年齢			20 歳 5 ヶ月			28 歳 0 ヶ月		
最高年齢			73 歳 2 ヶ月			72 歳 3 ヶ月		
平均年齢			38 歳 2 ヶ月			47 歳 11 ヶ月		
男女平均年齢				42 歳 7 ヶ月				

生活介護利用者支援区分

障害支援区分	3	4	5	6	合計 (人)
人数	1	8	16	12	37

※月平均利用定員35名

医療機関受診状況

協力医療機関の嘱託医師による毎月の往診、姫路市医師会による健康診断で血液検査、心電図、胸部レントゲン、検尿、検便等を実施し、利用者の健康管理に努めた。

3 月より世界で流行している新型コロナウイルス感染対策として、手洗い、うがい、換気の励行、温度・湿度の管理、館内の消毒をさらに徹底した。また、職員は出勤前・出勤時の検温、来訪者は施設に入る前に検温をする、職員は常時マスク着用等、水際対策に努めた。

[通院状況]

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
内科	14	8	12	6	7	12	9	38	23	10	9	6	154
外科	0	1	6	1	1	0	1	1	0	1	0	1	13
整形外科	33	24	19	32	15	21	31	33	29	30	33	32	332
形成外科	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	0	0	6
循環器科	0	0	2	0	0	0	2	1	0	4	1	1	11
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
泌尿器科	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	13
皮膚科	0	2	3	0	2	0	0	3	0	0	0	0	10
歯科	11	9	10	9	6	8	17	10	11	3	10	9	113
婦人科	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1	6
高脳室	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
精神科	27	16	6	18	13	14	19	10	16	20	22	13	194
眼科	0	3	0	0	0	0	0	0	3	3	2	0	11
呼吸器科	2	0	0	1	5	0	0	1	0	0	0	8	17
神経内科	0	6	5	4	4	5	0	6	1	6	1	6	17
合計	89	70	64	73	58	63	80	108	87	80	79	78	929

[入院状況]

病院名	人数（病名）	期間
姫路循環器病センター	1人（心不全）	2019年5月6日～5月15日
石川病院 北播磨総合医療センター	1人（腸閉塞・脳内出血）	2019年7月27日～8月8日 2019年8月8日～8月17日
姫路第一病院	1人（腸炎）	2019年12月22日～12月30日

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科 （嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科・整形外科 科・脳神経外科・リハ ビリ	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1-10-41	079-447-0100

利用医療機関

（50音順）

医療機関名	診療科	所在地	電話
赤松眼科	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
あだちこども診療所	てんかん診療	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567

石川病院	内科・外科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科	姫路市別所町別所 784	079-252-5235
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2-61	079-252-4112
魚橋病院	内科・精神科・歯科	相生市若狭野町若狭 235-26	0791-28-1395
尾田内科クリニック	内科・循環器内科・外科	姫路市飾東町庄 82-13	079-251-3155
神戸医療センター	総合病院	神戸市須磨区西落合 3-1-1	078-791-0111
姫路市歯科医師会 口腔センター	歯科	姫路市安田 3 丁目 107	079-288-5896
順心病院	脳神経外科、内科、アレルギー科、循環器科、神経内科、外科、整形外科、麻酔科、耳鼻科	加古川市別府町別府 865-1	0794-37-3555
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
製鉄記念広畑病院	総合病院	姫路市広畑区夢前町 3-1	079-236-1038
高砂市民病院	総合病院	高砂市荒井町紙町 33-1	0794-42-3981
寺田内科呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
西川産婦人科	産婦人科	姫路市花田町一本松 165-1	079-253-2195
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
姫路聖マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
兵庫県立姫路循環器病 センター	循環器内科、高齢者脳機能治療室、神経内科、脳神経外科	姫路市西庄甲 520	079-293-3131
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28	079-254-6966

事故報告・ヒヤリハット

てんかん発作・高齢・重度化による転倒や強度行動障害者の情緒不安定時に突発的な他害行為があったが、職員はリスクマネジメントを意識することで昨年度より事故件数は8件減少した。しかし、事故件数よりヒヤリハット件数が少ないことに課題がある。ヒヤリハットが起こっているのに気付いていなかったり、見て見ぬふりをしている可能性があるため、気付きの力やヒヤリハットの重要性を伝え、意識を向上させていく必要がある。

事故内容	件数	ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	3	(自らによる) 怪我・転倒	0
(他者による) 怪我・転倒	8	(他者による) 怪我・転倒	0
誤嚥	0	誤嚥	0
誤薬 (投薬忘れ含む)	5	薬関係	5
その他 (発作含む)	2	その他	0
合計	18	合計	5

作業種目・内容

作業種目	作業内容
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと缶を回収した。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶はリサイクル業者に納品した。（段ボール、新聞の回収も行っている）
リサイクル品分別作業	「（有）ハタリサイクル」様の請負作業でモンダミン等の分別作業を細かく工程を分け、作業を通じて持続力・集中力・責任感を高め達成感や自信を引き出すことを目的とした。分別した商品はリサイクル品として再利用される。

作業報告

単位：円

	ハタリサイクル	安田商店	アルミ缶
	分別作業	リサイクル	
4月		4,200	20,000
5月	675		20,000
6月		2,720	20,000
7月	2,100	3,520	20,000
8月		6,160	20,000
9月	6,720	2,960	20,000
10月	750	3,680	20,000
11月		2,070	20,000
12月		2,240	20,000
1月	3,060	2,030	20,000
2月		2,870	20,000
3月		1,400	20,000
合計	13,305	33,850	240,000

余暇活動報告

周囲との協調性や自己のパフォーマンスを向上させる為に体操教室、太鼓教室、音楽療法を実施した。生活・日中活動支援を進めていく中で、余暇活動の充実の一環として行い、それを利用者が楽しみ、また生活の張りとなるような機会の提供を行った。

【体操教室】

目的：緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

内容：誰でもできて無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむことを心がけ行った。

講師	教室日	時間	参加者
株式会社エヌ・エス・アイ	毎月第2・3・4火曜日	14時～15時	利用者・職員

【太鼓教室】

目的：太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上・責任感・協調性を養うことを目的とする。

内容：「民謡集団 鯨」様の指導の下、毎回十数名が楽しく活動を行った。楽しい雰囲気の中活動を行う事ができた。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第2金曜日、第4土曜日	10時～11時	利用者

【音楽療法】

目的：心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につける事ができる等の効果が期待できる。

内容：カスタネットやタンバリンなどの簡単な楽器を使用して、それぞれ自分に合った音楽表現、個々の能力にあった楽しみ方ができた。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井先生・住野先生	毎月第1・3金曜日	10時～11時半	利用者

姫路暁乃里【日中一時・短期入所】

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、家族の想いを受け止め支援活動を行った。また、緊急短期入所（介護者の急病や虐待の疑い等）の依頼件数が多く、播磨圏域で今年度は5件依頼があり、定員超過しながら全て受け入れを行い、最後のセーフティネットとしての役割を担った。

【活動内容】

家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を目的としている。前年度同様に「将来を考えて利用したい、入所させたい」という希望が多く、新規契約者が増えている。

【日中一時支援・短期入所利用者数】

	日中一時支援			短期入所		
月	男性	女性	合計（人）	男性	女性	合計（人）
4月	48	15	63	122	38	160
5月	44	11	55	88	13	101
6月	50	8	58	101	27	128
7月	62	10	72	99	22	121
8月	35	14	49	126	16	142
9月	52	8	60	106	14	120
10月	46	11	57	88	38	126
11月	52	10	62	78	45	123
12月	29	8	37	56	36	92
1月	34	9	43	88	36	124

日清医療食品株式会社

「毎日がたのしく、おいしい」をモットーに食事サービスの提供をしました。

自己選択・自己決定を尊重するために選択メニューを導入し、利用者様のニーズに沿った献立づくりや複数献立の頻度を高め、利用者様個々の食事摂取状態を考慮して食形態別の介護職の提供や、障害形態に応じた自助具等の使用、調理工程での個別対応サービスや特別食の対応などを行いました。

食事は私たちの健康を整えるために大切なもので、バランスのよい食事を摂ることは健康的な毎日を送るための土台づくりに大きく関わってきます。

健康を支えるための食生活が利用者様にとって豊かなものになるように努めました。

(1) 利用者様の選択肢を広げるため、複数献立を実施

選択メニュー（毎日の昼食で実施）複数献立を2～3種類の中から選んでいただく

例①



例②



(2) 3択メニュー（月2回実施）



(3) バイキング食（イベント食）

多種類の料理の中から、好きなものを選んで
自分自身で取り分けて食べていただく。



(4) 行事食

四季折々の旬の食材を使用し、利用者様が季節を食事から感じてもらえるようなメニューを考案した。

4月	イベント	11月	
5月	こどもの日	12月	ふれあいコンサート
6月	イベント	12月	クリスマス
7月	七夕	1月	お正月
8月	イベント	2月	節分
9月	イベント	3月	ひな祭り
10月	イベント		



障害福祉サービス事業所 太陽の郷

利用者へ対する支援内容の見直しや、家人へ協力を仰ぎ、利用者情報の見直し等を実施した。年度初めに挙げていた「検討会議と共有を常に実施しより良い支援を目指す。」という事を常に意識してやってきたが、職員の利用者支援に対する悩みや、情報の共有がしっかりと成されていない現状を見るとまだまだ足りないというのが正直なところである。人材育成や知識の向上については、思うように進めていく事が出来なかった。上手くウェブ講義等を活用出来なかった事も要因のひとつである。保護者においては高齢の方が多く、保護者会出席率から見ると施設から遠ざかってきている。電話連絡やノートでの報告等を丁寧に実施し、繋がりが途切れない様に努めた。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	嘱託医往診（利用者・月 1 回） 体重測定（利用者・月 1 回） 血圧測定（利用者・月 1 回） 健康診断（職員、利用者・年 2 回）	介護給付費（生活介護、就労継続支援 B 型）請求 本部・施設会計試算表 小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出
消防用設備点検	総合点検 8/3 2/20	機器点検 安立防災株式会社
昇降機	定期点検 毎月	東芝エレベータ株式会社
浄化槽	毎月	(株) アクアプラス
水質検査	年 2 回	(一社) 兵庫県水質保全センター
食堂衛生管理	毎月	衛生管理株式会社

行事等実施報告

利用者の希望を取り入れながら実施した。外出先でのマナーや挨拶、身だしなみを身につけてもらえるようにも支援を実施した。

	内容	日時
定例	音楽クラブ 太鼓クラブ 絵画クラブ ドライブクラブ クッキングクラブ	第1、第3金曜日 第3金曜日 月3回 不定期実施 不定期実施

期日	行事内容	場所
5月31日	ばんたん親善運動会	加古川運動公園陸上競技場
7月3日	誕生者外食	お好み焼き みわや
7月8日	そうめん流し	太陽の郷
11月12日	誕生者外食	うまいもん横丁
11月22日	ばんたんゆうあい文化祭	姫路市文化センター
11月28日	誕生者外食	ごちそう村
12月23日	就労お疲れ様会	ワールドビュッフェ、ラウンドワン
1月15日	誕生者外食	豊源
1月22日	誕生者外食	びっくりドンキー
2月14日	バレンタインデー	太陽の郷

施設外職員研修報告

職員の知識や支援に対する意識の向上を図れるよう努めた。研修参加後、施設での発表の時間をもち、職員間での共有にも努めた。

期日	研修名	場所	参加者
7月			
4日	神戸コーティング事業所定例会	ハーテスⅢ	柴田
5日	播淡地区職員研修会	姫路市総合福祉会館	廣岡
12日	障害者の働く場パワーアップフォーラム	福岡エルガーホール	熊田
16日	施設見学	出愛いの里	廣岡
16日	行動援護従事者養成研修	姫路市立大塩公民館	清水、高田 水口、荒川
9月			
1日	サービス管理責任者等基礎研修	明石市民会館	柴田
7日	障害者虐待防止権利擁護指導者養成研修	国立障害者リハビリテーションセンター	村上
27日	播淡地区施設長・職員合同研究会	姫路商工会議所	村上、白井
29日	経営計画策定リーダー養成ゼミナール	兵庫県福祉センター	村上
9月			
13日	新堂塾 第一回研修会	宇部興産ビル	廣岡
26日	経営計画策定リーダーゼミナール	兵庫県福祉センター	村上
27日	福祉の集い	神戸オリエンタルホテル	村上
10月			
4日	強度行動障害者支援研修		濱本
25日	経営計画策定リーダーゼミナール	兵庫県福祉センター	村上
11月			
28日	経営計画策定リーダーゼミナール	兵庫県福祉センター	村上
12月			
14日	しょうがいのある人のアートと著作権	西宮市民会館	村上

1 月 17 日	経営計画策定リーダーゼミナール	兵庫県福祉センター	村上
2 月 10 日 11 日	新堂塾 第 2 回研修会 同上	武蔵野プレイス ホテルフクラシア晴海	廣岡 廣岡

施設内職員研修等報告

利用者支援に関する話を多く実施してきた。個別対応の必要性や、状況に応じた支援、意思決定等、職員間でのしっかりとした共有と統一支援を目指していく上での大切な機会として実施した。

	研修内容	講師・他	参加者
5 月 24 日	利用者ケース会議・検討会等 工賃検討会議	就労 就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
6 月 18 日 20 日	利用者ケース会議・検討会等 利用者ケース会議・検討会等	生活 就労	村上、白井、濱本、清水、高田、内田 村上、白井、熊田、柴田、廣岡
7 月 19 日 23 日	工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 生活	村上、白井、熊田、柴田、廣岡 村上、白井、濱本、清水、高田、内田
8 月 12 日 29 日	個別支援計画書会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡 村上、白井、熊田、柴田、廣岡
9 月 6 日 19 日	工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡 村上、白井、熊田、柴田、廣岡
11 月 28 日	利用者ケース会議・検討会等	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
12 月 19 日	利用者ケース会議・検討会等	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
1 月 7 日 22 日 23 日	利用者ケース会議・検討会等 工賃検討会議 個別支援計画書会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 就労 生活 就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡 同上 村上、白井、濱本、清水、高田、内田 村上、白井、熊田、柴田、廣岡
2 月 14 日 20 日	個別支援計画書会議 利用者ケース会議・検討会等	就労 就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡、奥村 村上、白井、熊田、柴田、廣岡
3 月 10 日 27 日 30 日	工賃検討会議 利用者ケース会議・検討会等 一年の振り返り・来年度へ向けて 権利擁護について等	就労 就労 正規職員	村上、白井、熊田、柴田、廣岡 同上 村上、白井、熊田、濱本、廣岡
処遇 チェック	利用者に対する支援等についての 自己評価と上司評価の確認。改善 策等の検討等。	各事業所	全職員対象で毎月実施

実習生受入報告

2019 年度 実習生受入れ実績なし

資格取得者

取得資格	人数(総取得者数)
社会福祉士	0 (0)
精神保健福祉士	0 (0)
介護福祉士	0 (4)
保育士	0 (1)
社会福祉主事	0 (2)
喀痰吸引等研修終了	0 (1)

太陽の郷(生活介護・就労継続支援B型)日課

生活介護 活動の場を余暇と作業に分けている。集団での活動に加え、個々の特性や興味の違い等を考慮しながら一日のプログラムを考えて提供した。

就労継続支援B型 登所から降所まで、利用者それぞれが自分の動きを理解して行動出来る様な声掛けや、予定表の掲示等、多種の作業を円滑に進めていけるように一日のプログラムを考えて提供した。

生活介護	時 間	就労継続支援B型
登所	9:00	登所
朝礼・ラジオ体操	9:30	朝礼
作業・活動	9:35	作業
休憩	10:30	
	10:35	休憩
作業・活動	10:45	
	10:50	作業
	11:50	昼食・休憩
昼食・休憩	12:00	
	12:40	掃除
体操	12:50	作業
作業	13:00	
	13:30	
休憩	13:45	休憩
作業	14:00	作業
掃除・終礼	15:00	掃除・終礼
降所	15:30	降所

利用者年齢別表

生活介護

(2020年3月31日現在)

年齢(歳)	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計(人)
男性	0	2	8	2	0	0	12
女性	0	0	5	3	1	0	9
合計	0	2	13	5	1	0	21

就労継続支援 B 型

(2020 年 3 月 31 日現在)

年齢（歳）	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計（人）
男性	0	4	2	5	0	0	11
女性	0	1	4	0	1	0	6
合計	0	5	6	5	1	0	17

	男性全体	女性全体	生活介護	就労 B
最少年齢	22 歳 9 ヶ月	23 歳 3 ヶ月	22 歳 11 ヶ月	22 歳 9 ヶ月
最高年齢	49 歳 9 ヶ月	54 歳 3 ヶ月	54 歳 3 ヶ月	49 歳 8 ヶ月
平均年齢	36 歳 4 ヶ月	40 歳 3 ヶ月	－	－
男女平均年齢	37 歳 9 か月		38.6 歳	37 歳 1 ヶ月

利用者支援区分

生活介護

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	0	0	0	3	4	10	4	21

就労継続支援 B 型

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	0	0	4	8	4	1	0	17

医療機関受診状況

科目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計（人）
整形外科	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科（嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533

事故報告・ヒヤリハット

今年度、事故・ヒヤリハットともに2件ずつであった。安心安全な支援を実施する上で、それぞれに下記のような対応策を考え、改善に努めた。

事故 2 件	対応策
①施設外除草の際、蜂に刺されてしまった。	予め職員が現場の確認をする。虫よけスプレーを持参する。長袖、手袋の着用を徹底事項とした。
②施設敷地内で転倒し、足を裂傷した。	つまずき易い箇所の整備に努めた。

ヒヤリハット 2件	対応策
①施設外作業の際、服薬を忘れそうになった。	施設外での服薬の際は職員全体の LINE へ報告をする事を義務付けた。報告が無い際は施設内職員から確認する事で未然に防ぐ対策を立てた。
②食堂等、混雑する場所で転倒の危険があった。	昼食の時間をずらす等、職員が確実に付き添い誘導出来るようにした。

作業内容・報告

生活介護	作業内容
株式会社マスキ	箸入れ作業。1ヶ月に約30～50万本を納品した。 2019年度以前は手での封入で、月10万本程度であったが、2019年度からは機械を導入し、納品本数が上がった。 利用者の作業内容も変わったが、1ヶ月程度で利用者も対応し始め、スムーズな流れを作ることが出来た。
工賃支給	作業を通じて得た収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者個々の能力とモチベーションアップに努めた。

4月	17,275	9月	71,285	2月	79,980
5月	28,970	10月	94,230	3月	93,320
6月	24,955	11月	87,580	合 計	733,125
7月	28,240	12月	100,220		
8月	42,180	1月	62,890		

単位：円

	作業内容
就労継続支援B型	個々の能力や要望を取り入れながら、それぞれが複数の作業へ参加し、工賃向上へ努めた。 下記の作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給した。施設内作業に加え、施設外作業にも出向する事で地域との関わりや、一般常識等の取得にも繋げた。
受託事業	パンフレット封入等のDM作業。 ①デイリー印刷、②オグラ印刷
製造・販売事業	仕込み、配達、店舗出向等の作業。 ①お惣菜の店「ごりんや」
空缶等回収販売事業	アルミ缶回収、プレス、古雑誌等の納品等の作業。 ①進路工業、②三共スチール、③安田商店
公園管理事業	除草、清掃等の施設外就労作業。 ①ヤマサ蒲鉾、②大塩海岸、③播備、④一般家庭、⑤フロンティア ⑥ガラスコーティング

工賃支給	【 平均工賃額 】			
	2015年度	7,581円	2018年度	26,046円
	2016年度	10,862円	2019年度	30,614円
	2017年度	21,068円		

単位：円

	受託事業	製造・販売事業	空缶回収販売事業	公園管理事業	合計
4 月	268,513	1,346,442	4,700	258,000	1,877,655
5 月	107,420	1,777,827	288,840	30,000	2,226,759
6 月	177,200	1,310,810	190,000	346,495	2,042,624
7 月	145,703	1,273,831	152,500	0	1,582,419
8 月	182,200	1,153,510	105,000	249,000	1,689,710
9 月	170,655	1,159,117	162,690	334,495	1,826,957
10 月	255,890	1,796,571	151,250	82,000	2,285,711
11 月	244,100	1,676,288	142,870	0	1,822,669
12 月	275,259	1,602,412	113,680	316,751	2,308,102
1 月	90,400	1,011,899	170,000	0	1,272,299
2 月	216,630	1,008,854	76,250	55,000	1,356,734
3 月	250,100	1,075,227	132,500	658,601	2,116,428
合計	2,384,070	16,192,788	1,690,280	2,330,342	22,597,480

クラブ活動報告

2019 年度は前年度同様に講師を招いて実施している「絵画クラブ」「音楽クラブ」「和太鼓クラブ」を主として提供し、不定期で「ウォーキングクラブ」「ドライブクラブ」「クッキングクラブ」を実施した。

絵画クラブ

【目的】

色使いや形において「自分の好きな様に」という講師の考えの元、個性を活かす事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
西ノ原 菜於美	月 3 回	10 時～12 時	利用者

和太鼓クラブ

【目的】

表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養う事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第 3 金曜日	13 時～15 時	利用者

音楽クラブ

【目的】

心身のリラックス、表現力を養う事で自分の意思や感情を表せられる様になる事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
磯部 千晶	毎月第1・3金曜日	10時～12時	利用者

ウォーキングクラブ

【目的】

それぞれのペースで景色を見ながら歩く。精神の安定と健康の維持を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	月数回	13時～14時	利用者

ドライブクラブ

【目的】

施設乗用車を使用し、出来るだけ毎回違う場所へ行く様にしている。新鮮さと楽しさを味わってもらふ事を目的としている。行先によっては降車し、散歩を実施している。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	不定期	13時～15時	利用者

クッキングクラブ

【目的】

簡単な調理や、食材の買い出しを実施している。楽しむ目的に加え、家での手伝いが何か少しでも出来る様になればという事も目的としている。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	不定期	13時～15時	利用者

苦情の集計件数

苦情は1件であった。内容は就労継続支援B型「ごりんや」の弁当配達において、配達時間が遅れた事によるものであった。店舗出発が時間ギリギリになり、配達先へ連絡を入れるも繋がらずそのまま遅れてしまった。対策として10分前には到着する段取りを組み、渋滞等で配達先へ急な連絡を入れなければならない時には施設から代わりに連絡を入れる事にし、時間の余裕と、安全面を考慮した。

【苦情種別・申出人の集計】

利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0

【苦情種別・苦情内容及び解決状況】

苦情・相談等の内容	件数								
	受付 件数	苦情解決の経緯						苦 情	そ の 他
		相 談 助 言	紹 介 伝 達	話 し 合 い	状 況 改 善	解 決	継 続 中		
①処遇内容に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②事故・怪我などに関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③連絡対応に関する事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④その他	1	0	0	0	0	1	0	1	0
計	1	0	0	0	0	1	0	1	0

共同生活援助 チャレンジ

近年、共同生活援助については入居希望のニーズは高いものの、チャレンジにおいては定員満床に至らない状況が続いてる。

2019年度は6月にチャレンジ砥堀を閉所し、砥堀に居住していた利用者2名がふぁむ的形へ転居した。

新規入居者は1名、退居者は2名である。新規入居者1名については、3月に出石特別支援学校を卒業して姫路市の一般企業で働く18歳男性をふぁむ的形で受け入れた。退居者2名はひとり暮らしに対する強い希望があり、それぞれ2019年5月末と2020年3月上旬に退居してひとり暮らしを始めた。

グループホームで共同生活を送っていても、利用者の生活リズムや習慣は一人ひとり違っている。利用者の意思を最大限に尊重し、可能な限り個別の対応を行うよう心がけた。それと同時に、利用者同士が快適に共同生活を送るためのルールを守ることができるよう支援を行った。

また、利用者は日中、各々違う職場・作業所に通っており、そこで生き生きと働いて自身の可能性を最大限に発揮できるよう職場や作業所等を定期的に訪問し、利用者の情報の共有に努めた。

職員配置については、法人全体が目指していた常勤の生活支援員を2名配置することが可能となった。それに伴い、利用者のニーズを把握し余暇支援の充実を図ることで、生活の質が向上するよう支援した。

共同生活援助事業所 所在地

チャレンジ大塩	姫路市大塩町1977 - 8 スーベルバーグNADA502
チャレンジ砥堀	姫路市砥堀 1273-5
ふぁむ的形	姫路市の形町的形1768-27

職員勤務体制

管理者 1名、サービス管理責任者 1名、看護師 2名(兼務)
生活支援員 3名、世話人 3名、夜勤者 5名

利用者状況

【定員と現員】

定 員	現 員		
	男 性	女 性	合 計
16	8	4	12

【年齢別表】

年齢（歳）	10～19	20～29	30～39	40～49	50～69	70～
人 数	1	2	3	0	5	1
		男 性			女 性	
最小年齢		18 歳 6 カ月			23 歳 3 カ月	
最高年齢		73 歳 3 カ月			54 歳 3 カ月	
平均年齢		40 歳 2 カ月			45 歳 3 カ月	
男女平均年齢				41 歳 10 カ月		

【障害支援区分】

支援区分	1	2	3	4	5	平 均
人 数	1	3	4	2	2	3.2

【療育判定区分】

療育判定	B 2	B 1	A
人 数	5	4	3

【日中活動状況・一般就労（8名）】

勤務先	人 数	勤務内容
グローリーフレンドリー（株）	1	社内清掃
（株）高砂産業	1	縫製作業
（株）イオンリテール （イオン姫路店）	2	カート回収
日本水産（株）	1	食品製造
セブンイレブン高砂西浜南店	1	接客業
㈱黒田製作所	2	製造業

【日中活動状況・その他（6名）】

日中活動先	人 数	内 容
あぼしリサイクル事業所 （就労継続支援 A 型）	1	分別作業
太陽の郷（生活介護）	1	軽作業等
太陽の郷（就労継続支援 B 型）	2	受託作業、製造販売作業等
若葉福祉作業所 （就労継続支援 B 型）	1	軽作業等（自動車部品組立等）
つくし野デイサービス（通所介護）	1	介護福祉サービス

支援内容

① 日常生活支援

自立生活を送る上で必要となる社会人としての自覚を高めるため、自身で行えることは利用者自身に行ってもらうことに重点を置いた。また、対人関係を円滑にするため、社会的ルールへの遵守や共同生活を送る上で責任を果たすことについて、日常生活で生じる事案に即してその都度相談の場を持ち、より良い選択が行えるように支援した。

日常のスケジュールのなかで、食事や入浴の支援、調理や洗濯、掃除等において各々必要に応じて援助を行った。利用者が自分の意思を表出できるように利用者と職員間の関係性の構築に努め、個々の不安や悩みを傾聴することで情緒の安定を図った。

② 健康管理、保健衛生

日頃よりバイタルチェックを行い、健康状態の把握に努めた。入居者の表情や行動等に配慮し、状況に応じて医療機関を受診した。体調不良等で受診した場合は、通院後の見守りや静養に関して職員全員が連携体制を取って細心の注意を払うようにし、症状の悪化防止に努めた。服薬が必要な入居者に対しては声掛けや手渡しを行い、飲み忘れがないようにした。

食事に関しては入居者の嗜好や健康面に留意し、栄養バランスを考えながら食事提供した。入居者の嗜好を重視し、メニューの選定や買い物への参加も自主性に任せるなど生活の中での楽しみの一つとした。食物アレルギーのある入居者については、食材や献立を変更して個別対応するようにした。

新型コロナウイルス感染防止のため、3月より以下の5点の項目を実施した。①職員の出勤前及び出勤時の検温 ②利用者の定時の検温③グループホーム内設備の消毒 ④定期的な換気 ⑤手洗い・うがい、手指の消毒の徹底

発熱がある場合は管理者への報告を義務づけ、医療機関への早期受診に繋げた。

③ 日中活動支援

利用者が通勤・通所している職場・事業所と密な連携を図り、気になる事案や問題がある場合は電話連絡や職場・作業所を訪問し、各担当者と情報交換を行うことで利用者の様子や課題について話し合う機会を持った。また、各々の職場で問題が発生した場合は速やかに職場訪問を行い、解決策について話し合うことで問題解決に努めた。

④ 金銭管理

金銭管理はどの利用者也総じて苦手な分野であり、基本的に事業所側で管理して金銭の計画的な使用に努めた。浪費癖や商品の購入頻度等を鑑み、各々の利用者に応じて小遣いを渡す額や頻度を調整した。また、小遣い帳を利用して職員が定期的に確認することで、利用者の金銭管理能力の向上に努めた。特に一人暮らしを目指している入居者については、月収支から年間収支まで具体的に説明し、今後の生活を見据えて貯蓄を増やすことの大切さについて対話した。

⑤ 地域交流

マンション内や近隣の住民に日常的に挨拶を行うことを心がけ、また一斉清掃の日は利用者全員で溝掃除に参加し、利用者の存在を近隣住民に周知してもらえよう努めた。

また、最寄りのスーパーやコンビニ、薬局等で利用者自身が買い物をすることは、利用者の地域生活における貴重なコミュニケーションの場となった。

⑥ 緊急時の対応

利用者・職員の安全意識を高めるために年 2 回の避難訓練を行った。その際に全利用者が消防への模擬通報訓練を行い、より正確な通報が実施できるように繰り返し練習した。

⑦ 職員の質の向上

利用者の生活の充実を図るため、職員研修に参加し、新たな知識の習得や支援の見直しに努めた。職員会議では支援の悩みや課題を話し合い、日常業務で気づいたことや情報を交換する場とした。利用者への支援は個人での対応になる場合がほとんどであるため、対応にあたる職員が一人で支援の悩みを抱え込まないように、「風通しの良い、働きやすい職場づくり」に努めた。

⑧ 短期入所事業

家庭におけるレスパイトや自立体験、今後の入居希望者等、利用希望に応じて短期入所の受け入れを行った。

以下に月ごとの短期入所利用日数を提示した。

【短期入所利用日数】

利用月	利用日 (延日数)	利用者数 (人)	利用月	利用日 (延日数)	利用者数 (人)
4 月	2 日	1	10 月	26 日	3
5 月	37 日	3	11 月	3 日	1
6 月	51 日	4	12 月	0 日	0
7 月	46 日	3	1 月	5 日	1
8 月	43 日	3	2 月	43 日	3
9 月	36 日	4	3 月	48 日	3

延べ利用日数…340 日 延べ利用者数…29 人

医療機関受診状況

[通院状況]

科 目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
内 科	3	3	7	4	7	2	6	11	3	2	2	4	54
消化器内科	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
呼吸器内科	2	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	7
心療内科	6	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	14
整形外科	2	0	0	0	1	2	2	0	0	2	1	0	10
耳鼻科	1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	12
皮膚科	3	3	3	5	7	1	2	1	4	1	1	2	33
歯科	1	0	0	3	1	0	1	1	0	2	1	1	11
婦人科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

精神科	5	3	2	6	6	6	7	5	4	8	5	3	60
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
呼吸器内科	2	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	7
高脳室	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
合計	25	11	16	20	23	14	31	19	16	16	12	11	214

[入院状況]

病院名	人数（病名）	期間
井野病院	1（鉄欠乏性貧血）	2019年7月23日～8月13日
製鉄記念広畑病院	1（食道裂肛）	2019年8月25日～8月30日

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科 （嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282 - 4	079-254-5533
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100
姫路第一病院	内科・外科・整形外科・ 脳神経外科・リハビリ	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581

利用医療機関

（50 音順）

医療機関名	診療科	所在地	電話
赤松眼科医院	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2 丁目 61	079-252-4112
魚橋病院	内科・精神科・ 歯科	相生市若狭野町若狭 235-26	0791-28-1395
おくのクリニック	心療内科	姫路市飾磨区蓼野町 116-1	079-234-1100
尾田内科クリニック	内科・循環器内科・ 外科	姫路市飾東町庄 82-13	079-251-3155
かなざわ歯科 クリニック	歯科	姫路市保城 334 番地	079-287-0330
さわだ内科・呼吸器 クリニック	内科・呼吸器内科	姫路市日出町 3 丁目 38-1 東姫路駅前メディカルプラザ 2F	079-226-3381
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
寺田内科 呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
西川産婦人科	産科・婦人科	姫路市花田町一本松 165 の 1	079-253-2195
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321

兵庫県立姫路 循環器病センター	循環器内科・高齢者 脳機能治療室・神経 内科・脳神経外科	姫路市西庄甲 520	079-293-3131
マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
みこ皮膚科	皮膚科	姫路市南今宿 2-39	079-298-1535
みやけ内科・ 循環器科	内科・循環器科	姫路市大塩町宮前 1 番地	079-254-5175
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
吉田 耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335

職員研修

日時	研 修 名	場 所	参加者
11 月 13 日	播淡地区職員研修会	姫路市総合福祉会館	小林
2 月 6 日	近畿地区グループホーム等 職員研修会	ホテルアウィーナ大阪	小林

施設整備管理業務

- ・消防訓練…各ユニット毎に年間2回実施
- ・消防用設備点検…チャレンジ大塩1回／ふぁむ的形1回 実施

相談支援事業所 ふらっと

相談支援事業は利用者や保護者の希望を踏まえたうえで目標や課題を共有し、活動の場・利用頻度などの計画を立てコーディネートする役割を担っている。

【概要報告】

2019年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。

特定相談支援事業、障害児相談支援事業・一般相談支援事業所として相談支援従事者研修を受けた2名が障害者相談支援事業の実施にあたり、障害児者が望む自立した社会生活を支えることを目的とし、本人や家族が抱える課題の解決や、適切なサービスが提供されているか、他に課題はないか等、定期的なモニタリングを行った。新規利用者を16名確保したが、事業の運営状況は依然として厳しいままである。

【利用対象者】

- 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

【事業内容】

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

1. 計画相談支援の提供
2. サービス等利用計画の作成
3. モニタリングの実施
4. 利用者からの相談
5. 苦情処理に関する業務

【サービス提供時間】

- 火曜日、水曜日 9時～15時

【職員体制】

- 管理者1名（常勤兼務）
- 相談支援専門員1名（常勤兼務）

相談実績

【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	95
訪問（特別支援学校）	0
電話相談	0
合計	95

【障害別状況】

障害名	人数
知的障害	81
精神障害	4
発達障害	10
その他	0
合計	95

【相談内容】

内容	件数
サービス利用等	95
保育・教育等	0
健康・医療等	0
社会参加・余暇活動等	0
合計	95

【職員研修】

期日	研 修 名	場 所	参加者
5 月 20 日	相談支援事業所全体会	姫路市総合福祉会館	綿野
9 月 26 日	地域包括支援センター合同研修	姫路市役所大会議室	綿野
10 月 25 日	相談支援事業所全体会	姫路市総合福祉会館	綿野
11 月 24 日	幼児期発達障害支援者研修	姫路市総合福祉会館	綿野
12 月 16 日	権利.虐待プロジェクト	姫路市地域自立支援協議会 専門部会事務局	綿野
1 月 21 日	乳幼児期のルネスの利用の流れについて	姫路市総合福祉会館	綿野

放課後等デイサービス オリオン

児童福祉法に基づき、社会生活を営む上で、様々な支援を必要とする利用児童に対し、安心して楽しく過ごせる場所と生活能力の向上を図るために必要な支援を提供した。各関係機関と連携し、利用児童が安心して生活出来るように努めた。また、対象児童の支援を行うと共に保護者へのレスパイトケアを実施した。

事務関係・施設設備管理業務報告

	保健衛生	事務関係
定例	検温・体調チェック（利用児童・随時） 健康診断（職員・年1回） エアコン（2ヶ月に1回） 室内掃除・窓掃除（随時） 大掃除（年2回）	障害児通所給付費（放課後等デイサービス）請求 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書 提出 利用児童負担金請求 振替

行事等実施報告

様々な経験を積み重ねることができるよう室内活動や外出などを提供した。ただ活動に参加してもらうのではなく、地域生活に必要な社会的ルールやマナーを身に付けられるように支援を行った。

	内 容	日 時
定例	音楽療法 スノーズレン 映画鑑賞 定期外出 その他	月3回 週1～2回 週1回 2ヶ月に1回 随 時

期 日	行事内容	場 所	担当者
4月 15日	避難訓練	オリオン	橋本・栗原・甲斐・梶
5月 6日	外出	アメイジングワールド	橋本・栗原・梶・灘
11日	外出	丸山総合公園	栗原・甲斐・梶・藤中
25日	外出	三の丸広場	
27日	自活訓練	山陽電車	橋本・栗原・梶・灘
29日	買い物学習	えぷろん	栗原・甲斐・藤中
7月 19日	外出	おさるの森	栗原・甲斐・梶・藤中
29日	買い物学習	Yellow	栗原・甲斐・梶
30日	買い物学習	ごりんや	栗原・甲斐・藤中
31日	買い物学習	ごりんや	甲斐・梶・藤中
8月 1日	買い物実習	ごりんや	栗原・甲斐・梶
2日	買い物学習	ごりんや	栗原・梶・藤中

5 日	外出	キッザニア甲子園	柴田・栗原・甲斐・梶・藤中
9 日	外出	レインボーワールド	柴田・栗原・甲斐・梶・藤中 栗原・甲斐・藤中・石橋 栗原・甲斐・梶・藤中
20 日	外出	おさるの森	柴田・栗原・甲斐・梶
26 日	買い物学習	ロッテリア	
28 日	外出	ヨーデルの森	
9 月 16 日	外出	大手前公園	栗原・甲斐・梶・藤中
10 月 7 日	避難訓練	オリオン	柴田・栗原・甲斐・梶
23 日	ハロウィン	姫路暁乃里	栗原・甲斐・梶
11 月 18 日	外出	姫路城	柴田・蔭西・甲斐・梶
23 日	調理実習	オリオン	蔭西・甲斐・梶・藤中・石橋
12 月 23 日	クリスマス会	オリオン	甲斐・梶・藤中
28 日	大掃除	オリオン	柴田・蔭西・甲斐・梶・藤中・石橋
1 月 8 日	外出	姫路市立水族館	蔭西・甲斐・梶・藤中
13 日	外出	神戸市立須磨海浜水族園	柴田・蔭西・甲斐・梶・藤中
2 月 3 日	豆まき	オリオン	蔭西・甲斐・藤中・石橋
4 日	豆まき	オリオン	蔭西・甲斐・梶
11 日	調理実習	オリオン	蔭西・甲斐・梶・藤中
14 日	バレンタイン	オリオン	蔭西・梶・藤中
3 月 21 日	調理実習	オリオン	蔭西・甲斐・梶・藤中

施設外職員研修報告

質の高い支援の提供や職員の育成のため施設外研修に参加し、職員の資質向上に努めた。

期 日	研修名	場 所	参加者
4 月 21 日	障害のある子どもたちに豊かな放課後を！	神戸市勤労会館	甲斐
8 月 18 日	ルネス花北基礎講座 2019～発達障害への支援の実際～	姫路市総合福祉通園センター・ルネス花北	栗原・梶
10 月 21 日	令和元年度障害児通所支援事業所研修会	兵庫県民会館 けんみんホール	柴田
1 月 23 日	兵庫県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	柴田
24 日	兵庫県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）		柴田
2 月 5 日	令和元年度第2回障害児通所支援事業所研修会	ピフレホール 大ホール	柴田
12 日	近畿地区知的障害関係施設職員研修会	ホテルクラウンパレス神戸	柴田
13 日	近畿地区知的障害関係施設職員研修会	ホテルクラウンパレス神戸	柴田

15 日	公開事例発表会(障害児・者の「性」に関わる支援について)	社会福祉法人阪神福祉事業団ななくさ育成園	柴田
19 日	リスクマネジメント研修	姫路市総合福祉会館 第1会議室	柴田

施設内職員研修報告

定期的にケース会議を実施し、全職員が利用児童、家族やその他取り巻く環境等の情報を共有することで、サービス内容の見直しや支援の統一に取り組んだ。

	研修内容	講師	参加者
4 月 12 日	ケース会議		職員
15 日	避難訓練（日中想定）・消火訓練・通報訓練		利用児童・職員
5 月 10 日	ケース会議		職員
6 月 14 日	ケース会議		職員
9 月 18 日	ケース会議		職員
10 月 7 日	避難訓練（日中想定）・消火訓練・通報訓練		利用児童・職員
10 月 9 日	ケース会議		職員
11 月 11 日	ケース会議		職員
12 月 5 日	ケース会議		職員
1 月 14 日	ケース会議		職員
2 月 6 日	ケース会議		職員

資格所得者

取得資格	人数（総取得数）
介護福祉士	2 名（4 名）
保育士	（2 名）
社会福祉主事	（2 名）
放課後児童指導員	（1 名）

オリオン日課

時間	学校終了後	時間	休校日
14：30～	学校迎え（授業終了時間に応じる）	10：00～	随時来所 挨拶・片付け・健康管理
15：00～	随時来所 挨拶・片付け・健康管理		トイレ誘導 個人指導・自由遊び
	トイレ誘導	12：00～	昼食 歯磨き・身辺整理
16：30～	個人指導・自由遊び		個人指導・自由遊び
16：45～	おやつ	15：00～	おやつ
17：00～	片付け・トイレ誘導	15：30～	片付け・トイレ誘導
17：15～	帰る準備	15：45～	帰る準備
17：30～	帰宅	16：00～	帰宅

利用児童学校別表

	小学校	中学校	高等学校
男児	28	7	3
女児	5	2	2
合計	33	9	5

利用児童市町村別表

	姫路市	高砂市
男児	34	4
女児	9	0
合計	43	4

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
土井医院	内科全般	的形町の形 1761-20	079-254-0732

事故報告・ひやりはっと報告

前年度に比べ、事故報告・ひやりはっと報告共に増加した。利用児童のパニックによる他害行為や転倒による怪我等内容は様々であった。内容は全て職員に周知し、重大な事故に繋がる事がないよう意識付けた。

事故内容	件数	ひやりはっと内容	件数
怪我・転倒	2	転倒・怪我	3
その他	2	その他	3

余暇活動報告

様々な経験を積み重ねることが出来るように、多様な余暇活動を提供した。活動に参加し、楽しむことでストレスの軽減を図り、安心して過ごせる手助けとなるように工夫した。また、挨拶をする、時間や順番を守る等、社会的ルールを身に付けられるように支援した。

音楽療法

【目的】

音楽を聴きリズムを取ることで体を動かしたり、好きな曲を聴き心身をリラックスさせる体験をする。また、講師に対して挨拶や曲のリクエストを行うことで、他者との関わり方や社会的ルールを学ぶ機会を設けることを目的とする。

講 師	教室日	時 間	参加者
高谷優子先生	月 3 回	14 : 30～15 : 30	利用児童・職員

【内容】

講師の来所時、退所時には挨拶を行い、社会的ルールを学べるよう支援した。準備や片付け等活動を行うために必要なことは、出来る限り参加児童に行なってもらい自分達で活動の場を作り上げてもらった。曲をリクエストすることにより、自己選択や自己決定、自分の意思を伝える方

法を身につけられるよう支援した。アップテンポな曲は一緒にリズムをとり、静かな曲では聴きこむというように場面に合った楽しみ方ができるように工夫した。

スヌーズレン

【目的】

心身のリラックスを行い、ストレスの軽減を図る。場面に適した過ごした方を学ぶ場として活動に参加することを目的とする。

活動日	時 間	参加者
週 1～2 回	1 時間	利用児童・職員

【内容】

音楽や映像を利用し穏やかに過ごせる空間作りに努めた。マッサージやストレッチを提供することで、よりリラックスできるように工夫した。

映画鑑賞

【目的】

映画館の利用が難しい児童にも一緒に映画を楽しんでもらう。場面に適した過ごし方を学ぶ場として活動に参加することを目的とする。

活動日	時 間	参加者
週 1 回	1 時間～1 時間半	利用児童・職員

【内容】

児童が楽しめる内容を考え映画鑑賞の場を提供した。「静かにしなければならない場面では静かにする」「話したくなかった時は退出する」等、場面に応じた行動が取れるように支援した。

苦情の状況集計

2019 年度の苦情は 2 件であった。内容は、受傷や鼻に異物を詰めるという職員の見守り不足が原因で生じたものだった。苦情内容や今後の対応等を職員に周知することで、同じ事案が発生しないよう意識付けた。

本人		家族		その他		計	
苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
0	0	2	0	0	0	2	0